



【農林水産部】

「第3回食育活動表彰」で読谷村漁業協同組合が
農林水産省消費・安全局長賞を受賞しました

No.6

食育活動表彰は、食育関係者を対象として、その功績を称え、その取組内容を広く国民に周知し、食育を推進する取組が全国に展開されることを目的に、農林水産省が平成29年度から実施しています。

食育とは、生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となるものであり、様々な経験を通して「食」に関する知識と「食」を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践できる力を育むことです。

読谷村漁業協同組合では、魚や魚料理、漁業を身近に感じてもらえるように様々な取組を実施しており、親子で魚と触れ合える「おさかなフェスタ」（年1回7月）や、子どもたちに漁業体験をしてもらう「定置網漁業体験」（魚を行う平日・土曜日）、魚料理を子ども達に無償で提供する「うみんちゅみなどピクニック」（毎月第3日曜日）を開催しています。

また、主に若い世代のお母さんを対象とした「魚の捌き方教室」や「魚料理教室」の開催、学校給食への魚



総合事務局への受賞報告(7月26日)



表彰状授与の様子

料理の提案、食材の提供などにも積極的に取り組んでいます。

このような取組が高く評価され、教育関係者・事業者部門の農林漁業者などの取組として第3回食育活動表彰で農林水産省消費・安全局長賞の受賞が決定し、6月29日、30日に山梨県甲府市で開催された第14回食育推進全国大会の表彰式で、新井消費・安全局長から金城読谷村漁業協同組合長に表彰状と盾が授与されました。

農林水産部食料産業課

098-866-1673



【農林水産部】

平成30年度農林水産省4白書に関する
沖縄ブロック説明会を開催しました

No.7

7月17日に、沖縄県立博物館・美術館において、平成30年度農林水産省4白書（「食料・農業・農村白書」、「食育白書」、「森林・林業白書」、「水産白書」）に関する沖縄ブロック説明会を開催しました。

説明会では、農林水産省の各白書担当者から、最新の動向や今後の取組として①「食料・農業・農村白書」では、自然災害からの復旧・復興、スマート農業、農福連携などについて、②「食育白書」では、健康寿命の



説明会の様子

延伸につながる食育の推進に向けた取組について、③「森林・林業白書」では、今後の森林の経営管理を支える人材の育成などについて、

④「水産白書」では、水産業の発展に向けた人材育成の取組などについて、それぞれ説明がありました。当日は、県や市町村、農業団体、一般企業など60名以上の方々が来場し、農林水産省からの説明に加え、意見交換も行われました。

各白書は農林水産省のウェブサイトに掲載されておりますので、是非御覧ください。

○「食料・農業・農村白書」

http://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/h30/index.html

○「食育白書」

http://www.maff.go.jp/j/syokuiku/wpaper/h30_index.html

○「森林・林業白書」

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/hakusyo/30hakusyo/index.html>

○「水産白書」

<http://www.jfa.maff.go.jp/j/kikaku/wpaper/index.html#h30>

農林水産部農政課

068-869-1627